

新たな「鳥取市の木」、「鳥取市の花」、 「鳥取市民歌」を制定しました。

市民のみなさんから募集したところ、多数のご応募をいただきありがとうございます。市民の代表で構成する鳥取市市民歌等策定委員会で検討を進め、このたび、次のとおり制定しました。

市の木 「サザンカ」



応募総数 363 通
得票順位 1 位 (105 通)

昭和18年の大震災、昭和27年の大火災で市街地の緑をほとんど失った鳥取市に緑を取り戻そうと、昭和43年に「鳥取市の木」とされたサザンカは、年間を通じてまちを緑で潤し、山陰の厳しい冬に花を咲かせます。

市の花 「らっきょうの花」



応募総数 376 通
得票順位 1 位 (66 通)

鳥取市が全国に誇る「鳥取砂丘」の畑を、10月から11月初旬にかけて赤紫のじゅうたんで覆います。らっきょうは、江戸時代の参勤交代の折りに鳥取に持ち帰られたのが最初とされ、今では、市を代表する特産品のひとつです。

鳥取市民歌

作詞 応募のあった31作品(24人)の中から、新しい鳥取市の豊かな自然、歴史、文化、未来への夢や祈りが歌い込まれた安定感のある詞として、伊藤 學さん(鳥取市在住・57歳)の作品が選ばれました。

作曲 応募者45人(最終応募曲数38曲)の作品の中から、美しく伸びやかなメロディーで、歌いやすく、市民に親しまれやすい曲として、山根万里さん(鳥取市在住・45歳)の作品が選ばれました。

鳥取市民歌

1. あさひ

を あびて さつや かな いなん ぼの だいちに かげそよぐ ゆむえ
な か おりに さつや かな いなん ぼの だいちに かげそよぐ ゆむえ
な か おりに さつや かな いなん ぼの だいちに かげそよぐ ゆむえ

9 たか しな しげん にに はい きく くい ませ れとの
が おと えが おに はい し あ わ せ の

13 あし をり ひらく とつ とりし のび ゆた く きんぎょう
こだま が ひやく とつ とりし あれ あ なう まちー よ

17 た く ま し く
あ け ほ の に
と わ に あ

2. れきし れ
3. はるか



伊藤 學さん

豊かな自然の中で、歴史・文化を守り後世に伝えていき、そしてみんなでふれ合っている鳥取市を表現しました。



山根万里さん

作っていただいた歌詞の中の言葉一つひとつを大切にしながら、作りました。たくさんの方に歌っていただきたいですね。

問い合わせ先 市役所本庁舎総務課
☎ (0857) 20-3102